

---

# 電子機械設計・製作I

## 第14回 システム提案(3)

---

青木悠祐  
小谷 進

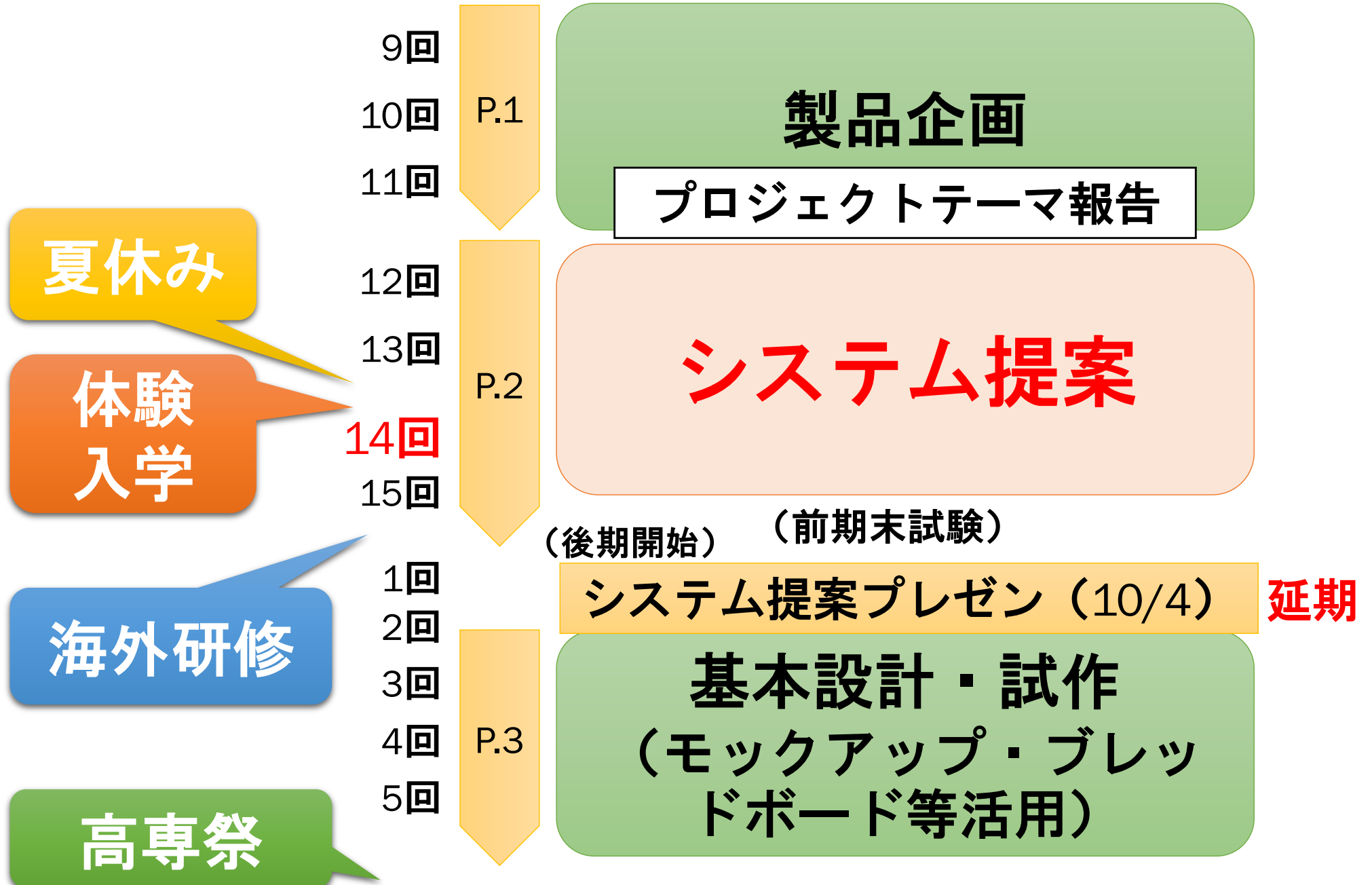
牛丸 真司  
大沼 巧

# 1日体験入学

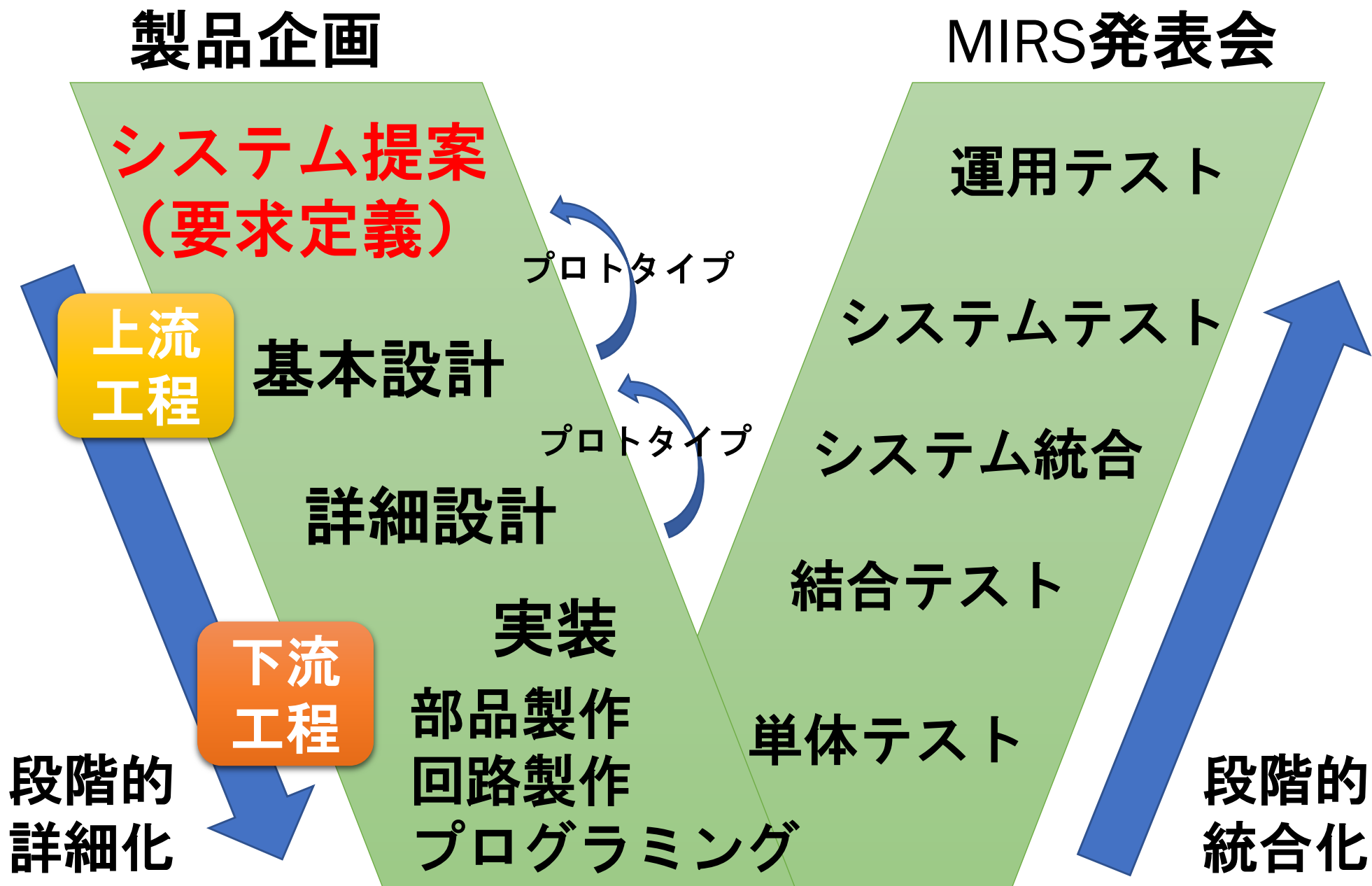


チーム	Southコース			Northコース			合計タイム	順位
	ゴールタイム	ボーナス	最終タイム	ゴールタイム	ボーナス	最終タイム		
MIRS1901	1:20.9	-0:20.0	1:00.9	1:16.5	-0:20.0	0:56.5	1:57.4	3
MIRS1902	0:38.4	-0:20.0	0:18.4	0:38.3	-0:20.0	0:18.3	0:36.7	1
MIRS1903	0:41.8	-0:20.0	0:21.8	0:42.7	-0:20.0	0:22.7	0:44.5	2
MIRS1904	-	-	3:00.0	-	-	3:00.0	6:00.0	-
MIRS1905	-	-	3:00.0	-	-	3:00.0	6:00.0	-

# 授業の進行状況



# 開発フロー



# システム提案プレゼン10/4



- ✓ 形式：パワーポイントによるプレゼン発表
- ✓ 発表者：指定無し
- ✓ 内容：システム提案書に沿った内容
- ✓ 参加対象：D4学生・MIRSスタッフ
- ✓ 配布資料：無し
- ✓ 場所：D4教室
- ✓ 時間：各チーム**発表15分＋質疑応答10分**
- ✓ 座長：発表が終わったチームが順に司会（会場から質問が出なかった場合は司会担当のチームから質問を出す）
- ✓ 9/13までに**システム提案書の承認**を得る
- ✓ 発表資料の提出：MIRS DBへ登録しておく



# システム提案書の目次例



1. はじめに（背景・ねらい）
2. 製品コンセプト
3. システムの外観イメージ  
（平面図・立体図など）
4. 主な機能・特長
  - ・ 想定されるユーザー
  - ・ 動作シナリオ
5. 仕様一覧  
（標準機からの変更点を明示）
6. 価格設定  
（部品購入計画：予算2～3万）

実現可能性について事前に相談可

# 基本設計以降の予定

---



- ✓ 後期の基本設計からはメカ,エレキ,  
ソフトに改めて分担
- ✓ 基本設計以降では承認済みの物品  
について随時発注が可能
- ✓ 基本設計では技術要素検討のため  
の試作が可能
- ✓ 標準機のばらし可
- ✓ 詳細な開発計画をチーム毎に立案



# 広報プラン概要



## 高専祭を見越して学外に向けた情報発信

- ✓ ブログによるWeb広報
- ✓ 高専祭でのMIRS展示
  - ✓ プロジェクトのポスターコンペ
  - ✓ トレイラー（予告編動画）公開
  - ✓ 試作モジュール・サンプル機の展示
  - ✓ アンケート調査等を活用したフィードバック
- ✓ イメージカラー（組合せ可）とロゴ

# 後期が始まる前に



- ✓ 電子機械設計製作Iの成績処理をします（～10/7ㄨ）
  
- ✓ チーム評価65%
  - ✓ 標準機製作（**報告書・プレゼン・議事録**）：13.5%
  - ✓ プロジェクトテーマ報告（**プレゼン・議事録**）：8%
  - ✓ システム提案（**提案書・プレゼン・議事録**）：28.5%
  - ✓ 作業環境維持：5%
  - ✓ ミニ競技会：10%
  
- ✓ 個人評価35%
  - ✓ **作業報告書**：10%
  - ✓ レビュー評価：15%
  - ✓ チーム貢献度：10%

アップロードしていない場合、  
9/13までに実施すること

# 本日の予定

---



- ✓ チーム毎にシステム提案書作成
- ✓ 最初と最後にチームミーティングを行う（適宜作業を分担）
- ✓ 議事録を取ることに
- ✓ 各自作業記録をつけることに
  - ✓ 01:ミーティング
  - ✓ 03:ドキュメント整備
  - ✓ 20:技術調査
  - ✓ 21:システム提案、開発計画立案